



四国西予ジオパーク
SHIKOKU SEIYO GEOPARK

西予市議会だより

かけはし



第80号

2024.4.20 発行

令和6年 第1回 定例会

かけはしになれる議会 親しまれる議会をめざして

特集

令和6年度予算ここに注目！！



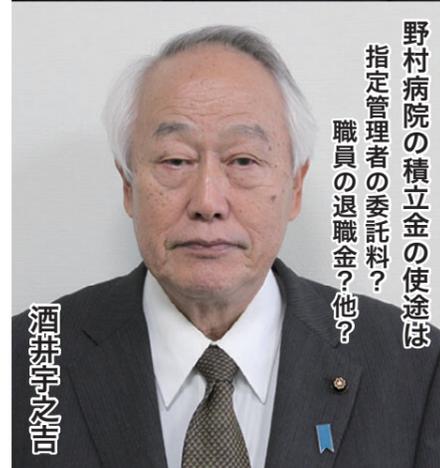
多田小学校 卒業式

定例会の報告

地域医療と西予市立病院等の在り方調査特別委員会の報告

所管事務調査報告

令和6年度予算 ここに注目!!

 <p>源 正樹</p> <p>人口減少対策に全力で 少子化対策、地域経済 活性化への取り組みを</p>	 <p>小玉忠重</p> <p>有害鳥獣捕獲対策事業 有害鳥獣を捕獲し、 農林作物の被害を軽減する</p>	 <p>竹崎幸仁</p> <p>力強い防災・減災対策の推進!! 市民の命を守り、 未来に繋げる安心のまちへ</p>
 <p>二宮一朗</p> <p>地域づくり活動センター推進事業 我が地域の住民自治を 住民の智慧と団結で</p>	 <p>中村敬治</p> <p>GXによる社会システムの変革を 温室効果ガス削減と 産業競争力の向上実現へ</p>	 <p>井関陽一</p> <p>地域づくり活動センター推進事業 2年目になる課題解決型の 住民自治に期待</p>
 <p>酒井守之吉</p> <p>野村病院の積立金の使途は 指定管理者の委託料? 職員の退職金?他?</p>	 <p>森川一義</p> <p>消防本部署庁舎建設事業 JRの踏切の遮断機を 短くできないのか</p>	 <p>兵頭 学</p> <p>少子化高齢化への取り組み 子ども手当の充実 高齢者への公共交通の確保</p>

令和6年度予算 294億7000万円を可決

議員 18 名が注目する予算は



 <p>和気数男</p> <p>人口減少対策、少子化対策 人口構造の若返りを 目指す戦略の構築を</p>	 <p>副議長 宇都宮久見子</p> <p>消防本部署庁舎建設事業 新たな防災拠点・ 市民の命を守る場所に期待</p>	 <p>議長 河野清一</p> <p>フォレストワーカー確保対策事業 次世代の新規林業就業者の 掘り起こしに期待</p>
 <p>加藤美香</p> <p>業務のDX化による 住民サービスの向上</p>	 <p>宇都宮俊文</p> <p>人口減少対策事業 若者の働く場の確保・ 子育て環境の整備</p>	 <p>信宮徹也</p> <p>少子化対策、人口減少対策予算 切れ目ない支援で 人口減少をゆるやかに!</p>
 <p>山本英明</p> <p>地域づくり活動センター推進事業 2年目を迎える 各地域活動センターの特色は</p>	 <p>佐藤恒夫</p> <p>地域づくり活動センター推進事業 地域問題解決型の自治を目指し 地域活性化を</p>	 <p>中村一雅</p> <p>防災・減災対策事業 消防本部署庁舎建設の 規模と内容について</p>

令和6年 第1回定例会



西予市のこんなことが決まりました。

会 期 2月21日～3月18日
会議期間 27日間

第1回定例会の議案は

令和6年度当初予算	10件
令和5年度補正予算	10件
専決処分の承認	3件
契約案件	2件
条例改正	26件
条例廃止	2件
指定管理者の指定	1件
計画変更	3件
財産の無償貸付	1件
経営状況の報告	1件
議会報告	1件
意見書案	1件

全ての議案と結果は、P.6をご覧ください。

〈議案第42号 令和6年度西予市一般会計予算〉

Pick up 1

「医療福祉改革」「人口減少対策」
「防災・減災対策」を軸に取り組む

医療福祉改革 (10億6874万円)

市民が安心して医療および介護サービスを受けられるよう、病院事業および野村介護老人保健施設事業への繰出事業により、経営の健全化と基盤強化に取り組む。

また、専門的支援を活用した公立病院医療提供体制確保支援事業を支援し、医療福祉に従事する職員の確保とともに、経営の安定化を図り、持続可能な地域医療福祉の提供に取り組む。

人口減少対策事業 (13億210万円)

令和5年度の「少子化対策強化元年」に引き続き、地域の魅力を活用しながら、人口減少を緩やかにし、安定的な発展を図るための事業に取り組む。

防災・減災対策事業 (27億8572万円)

気候変動の影響により激甚化・頻発化する自然災害等のほか、南海トラフ巨大地震等に備え、災害に強い安全で安心なまちづくりを推進する。

Pick up 2

議案第53号・54号についての討論
がありました

反対討論 市民への説明不足・野村病院に30床の病床を残す確約がないことや職員の処遇等の理由で反対

賛成討論 現在の体制では、医療従事者の確保、経営状況が大変厳しく、二次救急を含め、市民の地域医療福祉を守るため指定管理に賛成

賛成討論 財政力の弱い西予市は、経営状態が悪化したら何かの事業の予算を削る、収収を上げる、職員給与が払えずに、病院経営や一般行政業務にも影響するため賛成

Pick up 3

管家市長からの行政報告

二次救急医療の提供体制を維持するには、医療従事者を市民病院に重点的に配置し、二次救急を集約する必要がある。

二次救急の集約は、前から懸案事項だが、これ以上先送りできない状況となっている。

地域医療振興協会から2つの再編成計画案が提案されたが、既に夜勤ができる看護師の人数が不足している中、さらに医療従事者に厳しい労働環境を強いるため、医療従事者の確保は一層困難となり、医療崩壊を招くことになる。

二次救急治療を受けられ、入院できる機能を市民病院に充実させ、退院後の通院治療を野村病院で受けられる体制を両病院が連携し、構築することで、市民の皆さんが安心して医療を受けられる環境を維持していく。

令和6年度予算総額 500億3464万円

一般会計当初予算 294億7000万円

特別会計当初予算 (4会計) 117億5949万円

- 育英会奨学資金貸付特別会計 2046万円
- 国民健康保険特別会計 47億7623万円
- 後期高齢者医療特別会計 8億4284万円
- 介護保険特別会計 61億1997万円

公営企業会計 (5会計) 88億515万円

- 水道事業会計 12億8702万円
- 簡易水道事業会計 1億5927万円
- 下水道事業会計 14億9042万円
- 病院事業会計 51億676万円
- 野村介護老人保健施設事業会計 7億6168万円

※万円未満を端数調整しているため、総額と内訳の合計が一致しない場合があります。

令和6年 第1回西予市議会定例会 (令和6年2月21日～3月18日)

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第1号	安土排水区第2工区雨水管渠整備工事変更請負契約について	3月4日	原案可決
議案第2号	安土排水区第2工区雨水管渠整備工事その2請負契約について	3月4日	原案可決
議案第3号	西予市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第4号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第5号	西予市公共施設整備基金条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第6号	西予市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第7号	西予市生活交通バス条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第8号	西予市人工透析患者通院交通費支給条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第9号	西予市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の全部改正について	3月18日	原案可決
議案第10号	西予市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部改正について	3月18日	原案可決
議案第11号	西予市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部改正について	3月18日	原案可決
議案第12号	西予市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第13号	西予市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の全部改正について	3月18日	原案可決
議案第14号	西予市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の全部改正について	3月18日	原案可決
議案第15号	西予市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の全部改正について	3月18日	原案可決
議案第16号	西予市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の全部改正について	3月18日	原案可決
議案第17号	西予市農林漁業活性化施設条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第18号	西予市漁港管理条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第19号	西予市単独市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第20号	西予市給水条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第21号	西予市農業集落排水処理施設使用料徴収条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第22号	西予市公共下水道条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第23号	西予市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第24号	愛媛県条例水道等の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第25号	西予市市設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第26号	西予市消防本部職員の特種勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第27号	西予市半島振興対策実施地域における固定資産税の不均一課税に関する条例を廃止する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第28号	西予市母子父子家庭等福祉手当支給条例を廃止する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第29号	西予市児童公園の指定管理者の指定について	3月18日	原案可決
議案第30号	第2次西予市総合計画基本構想の変更について	3月18日	原案可決

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第31号	西予市過疎地域持続的発展計画の変更について	3月18日	原案可決
議案第32号	辺地に係る公共的施設総合整備計画の変更について	3月18日	原案可決
議案第33号	令和5年度西予市一般会計補正予算(第12号)	3月4日	原案可決
議案第34号	令和5年度西予市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	3月4日	原案可決
議案第35号	令和5年度西予市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	3月4日	原案可決
議案第36号	令和5年度西予市介護保険特別会計補正予算(第3号)	3月4日	原案可決
議案第37号	令和5年度西予市水道事業会計補正予算(第2号)	3月4日	原案可決
議案第38号	令和5年度西予市簡易水道事業会計補正予算(第3号)	3月4日	原案可決
議案第39号	令和5年度西予市下水道事業会計補正予算(第3号)	3月4日	原案可決
議案第40号	令和5年度西予市病院事業会計補正予算(第3号)	3月4日	原案可決
議案第41号	令和5年度西予市野村介護老人保健施設事業会計補正予算(第1号)	3月4日	原案可決
議案第42号	令和6年度西予市一般会計予算	3月18日	原案可決
議案第43号	令和6年度西予市育英会奨学金貸付特別会計予算	3月18日	原案可決
議案第44号	令和6年度西予市国民健康保険特別会計予算	3月18日	原案可決
議案第45号	令和6年度西予市後期高齢者医療特別会計予算	3月18日	原案可決
議案第46号	令和6年度西予市介護保険特別会計予算	3月18日	原案可決
議案第47号	令和6年度西予市水道事業会計予算	3月18日	原案可決
議案第48号	令和6年度西予市簡易水道事業会計予算	3月18日	原案可決
議案第49号	令和6年度西予市下水道事業会計予算	3月18日	原案可決
議案第50号	令和6年度西予市病院事業会計予算	3月18日	原案可決
議案第51号	令和6年度西予市野村介護老人保健施設事業会計予算	3月18日	原案可決
議案第52号	財産の無償貸付について(追認)	3月18日	原案可決
議案第53号	西予市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第54号	西予市野村介護老人保健施設事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月18日	原案可決
議案第55号	令和5年度西予市一般会計補正予算(第13号)	3月18日	原案可決
承認第1号	専決処分第1号の承認を求めることについて	2月21日	原案承認
承認第2号	専決処分第2号の承認を求めることについて	2月21日	原案承認
承認第3号	専決処分第3号の承認を求めることについて	2月21日	原案承認
意見書案第1号	学校給食費無償化の早期実現を求める意見書(案)の提出について	3月18日	原案可決
議会報告第1号	地域医療と西予市立病院等の在り方調査特別委員会報告について	2月21日	報告
報告第1号	西予市土地開発公社の経営状況及び清算終了の報告について	2月21日	報告
	議員派遣の件について	3月18日	承認

総務常任委員会



委員会では、本会議で付託された議案をより詳しく担当部署から説明を受け、調査・審査します。

12件の議案を審査

職員採用試験事業の内容は

通常の試験区分に加えて、公務員試験対策を必要としない新たな試験区分を導入することで、民間企業を優先的に志望している学生でも公務員試験を受験しやすい環境を整え、受験者数を確保していきたい。

4月28日執行の西予市長・西予市議会議員選挙から本格導入を行うタクシー移動支援とは

期日前投票期間において、65歳以上で免許を持たれてない方、または運転が困難な方および、障がい者の方や妊婦の方で運転が困難な方を対象に、期日前投票所までの往復タクシー利用料金を無料とするものである。

給食費の補助は

令和5年度は市内全ての小・中学校児童生徒に1食当たり20円の補助を行っていたが、秋以降の物価高騰が顕著になり、1月から3月までは1食当たり45円の補助を行った。このことを踏まえ、令和6年度は1食当たり45円の補助をすることで予算計上している。

高校魅力化事業における「高校生ご当地グルメ甲子園 in 西予」は継続するのか

令和5年に実施した「高校生ご当地グルメ甲子園」は3校の生徒で構成する実行委員会において準備を進め、開催することができた。生徒たちも達成感を感じており、令和6年度も継続して実施したい意向があったため予算計上している。

表決結果

西予市議会 令和6年第1回定例会 【会期:令和6年2月21日～3月18日】		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果	議決日	
賛否の分かれた議案です。 その他の議案については全会一致です。		和気	宇都宮久見子	信宮徹也	宇都宮俊文	加藤美香	中村一雅	河野清一	佐藤恒夫	山本英明	竹崎幸仁	小玉忠重	源正樹	井関陽一	中村敬治	二宮一朗	兵頭学	森川一義	酒井宇之吉			
議案第6号	西予市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決	3月18日	
議案第20号	西予市給水条例の一部を改正する条例制定について	×	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3月18日
議案第42号	令和6年度西予市一般会計予算	×	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3月18日
議案第44号	令和6年度西予市国民健康保険特別会計予算	×	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3月18日
議案第53号	西予市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	×	○	○	○	×	○		○	×	×	×	○	×	×	○	○	×	○	○	原案可決	3月18日
議案第54号	西予市野村介護老人保健施設事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	×	○	○	○	×	○		○	×	×	×	○	×	×	○	○	×	○	○	原案可決	3月18日

(○:賛成 ×:反対 欠:欠席 除:除斥 棄:棄権) ※議長は表決権がありません(可否同数の場合のみ表決権があります)

所管事務調査

人口減少対策の実績 政策推進課への聞き取り調査

プロジェクト各部会から15事業が提出され、4事業が採用。その内3事業を令和6年度に実施するとのことであった。再検討事業も5事業あり、実施に向け検討されていた。

令和5年度に「せいの異業種交流スキルアップ事業」等が実施されたほか、「えひめ人口減少対策総合交付金」を活用して出会い・結婚支援、妊娠・出産支援、子育て支援の事業が展開されていた。
令和6年度における人口減少対策事業の推進については、これまでに少子化対策として新設された事業の周知・発信強化と効果の振り返り、子育てを市全体で支えていくという意識醸成等を推進していくこととであった。

厚生常任委員会



20件の議案を審査

Q 西予市人工透析患者通院交通費支給条例の一部を改正する条例制定はどのように変更されるのか

A 限度額の見直しを行うもので、市外に所在する医療機関へ通院する場合および、居住する町外の医療機関へ通院する場合は月額7千円、居住する町内の医療機関へ通院する場合は月額2千円を支給する。

Q 結婚新生活支援事業の令和5年度の実績は

A 実績見込みは18世帯であり、その内訳は39歳以下が4世帯、29歳以下が14世帯である。

Q 犬（ねこ）愛護事業の猫不妊・去勢手術補助金は

A 100万円を予算計上しており、内訳としては飼い猫が40頭、飼い主のいない雄が70頭、雌が80頭とされている。

Q 「西予市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について」指定管理を受けるのであれば野村病院に30床を置くことを条件として提示できないのか

A 医療従事者等の確保、特に夜勤ができる看護師等の確保ができれば30床の選択は当然あると思われるが、現在の医療従事者数では30床の案もままならない状況である。

初めての議員間討議

これらのことについて議員間で討議しました。



1 地域医療と西予市立病院等の在り方調査特別委員会と公益社団法人地域医療振興協会が行った意見交換について

2 野村病院の病床について

3 全国の地方の地域医療の現状について

13件の議案を審査

Q ※有収率が低下していることについて

A これまでは、老朽管からの漏水が発見されてから修繕を行っていた。令和5年度、漏水調査の専門業者に依頼し、漏水箇所を特定して修繕を行うことで、日量約1千トンの水量を抑えることができた。今後も、漏水対策を進めるとともに、管路の耐震化を進めていく。

Q ニホンジカ対策について

A ニホンジカに対する捕獲圧を高めるため、令和6年度から補助単価を5千円増額して1万5千円にする。捕獲数は400頭を計画している。

Q 民間住宅等耐震化・改善促進事業について

A 能登半島地震の影響による需要拡大を見越して約2千万円を増額計上した。事業の周知方法としては、市ホームページと広報せいで掲載をする。

Q 危険ため池の改修や廃止の進捗状況について

A 令和6年3月現在、要改修ため池は49池、要廃止ため池は22池あり、改修を行っているため池は1カ所、廃止工事を行っている池は1カ所ある。

今後は、令和6年度に1池、令和7年度に2池の廃止工事を計画している。

Q 合併20周年記念事業について

A 経済振興課所管の合併20周年記念事業は、5つほど計画している。そのひとつに観光PRを兼ねて東京都内で記者会見を計画している。

Q 建設残土処理場の残土受け入れ計画について

A 野村町阿下の建設残土処理場は、約11万2千立方メートルの残土受け入れを計画している。現在、国土交通省の事業で、約8万立方メートルを受け入れる予定としている。ただし、市の事業での残土受け入れを最優先とする。



産業建設常任委員会



※有収率とは浄水場などから送り出される給水量に対して、料金として収入のあった水量の割合のこと

報告



総務・厚生・産業建設の3つの常任委員会、それぞれテーマを決め、任期一年を通じて所管事務の調査研究を行いました。

● 総務常任委員会

● 調査研究テーマ

○人口減少対策について

● 内容

新潟県十日町市、燕市へ視察に行き、説明を受けた。
また、所管事務調査では西予市移住定住交流センター、政策企画部政策推進課人口減少プロジェクトチーム、かりとりもさくの会等との意見交換を行った。

● 視察研修・意見交換会で出された意見など

十日町市では「雪里留学」「雪里体験ツアー」など交流人口増加等に取り組んでいた。
燕市では「つばめ子育て応援事業」として、男性従業員の育児休業取得に取り組んでおり、企業と一体となった人口減少対策を行っていた。

● 市への提言

人口減少対策プロジェクトから誕生した事業を、出生率の向上や子育て世代に選ばれる町の実現のため、西予市が活用している情報発信媒体のみならず、地域づくり活動センターや市民課窓口における情報提供等、工夫して取り組むこと。
それぞれのライフステージにおいて、きめ細やかな支援を切れ目なく実施しニーズの把握に努め、制度内容の継続・廃止について協議すること。

目標とする年間出生率200人を目指して取り組むこと。
人口減少は全国の問題である。市の特性を活かし、ターゲットを絞った事業へ重点的に取り組むこと。

● 産業建設常任委員会

● 調査研究テーマ

ふるさと納税について

● 内容

山梨県山梨市、笛吹市および愛媛県愛南町に行き、説明を受けた。
また、西予市の担当課から、現在の取組や今後の課題などの説明を受け意見交換を行った。

● 意見交換会で出された意見など

高知県では、県全体の共通返礼品として「カツオのたたき」を選定することで、県全体の底上げにつなげている。愛媛県でも県全体の共通返礼品を選定することで、寄付額増加につながるのではないかなどの意見があった。

● 市への提言

①ふるさと納税の魅力ある返礼品づくりおよび仕組みづくり
クラウドファンディング型ふるさと納税の活用に向け取り組むこと。



● 厚生常任委員会

● 調査研究テーマ

○少子化対策について

● 内容

子ども家庭庁にて、「子ども家庭庁の取組」「子ども政策の概要」「地域少子化対策重点推進交付金」等の研修を行った。
中川地区学童保育施設「ななほし中川」・下宇和地区学童保育施設「明下田クラブ」にて、学童保育を視察した。
野村保育所・うわまち未来こども園の保護者と意見交換を行った。

● 視察研修・意見交換会で出された意見など

子ども家庭庁から、異次元の少子化対策について説明を受けたが、大綱をこれから作り上げることであった。

保護者との意見交換会では、年度途中の入所が難しいことや全ての園児の保育料無償化などの意見が出された。

● 市への提言

「子育てするなら西予」の推進少子化対策、子育て支援対策等の横断的な相談窓口を設置し、政府のことも施策に対して、スピード感を持って推進できるように、市民が理解し参画できる方策を作り出すこと。
出産・子育てについては、オンライン相談等、ICT技術を活用したサービスも行われているが、必要とするサービスが、市内どこに住んでいても受けられるような体制を作ること。

● 地域医療と西予市立病院等の在り方調査特別委員会

● 調査研究テーマ

西予市民の地域医療体制等の確保を図り、今後の西予市立病院およびつくし苑等の在り方について調査研究

● 内容

令和5年4月28日に9名の特別委員会を設置した。また、9月1日には、正副議長を除く全議員16名を委員とする定数変更を行い、議会全体で調査研究に取り組んだ。

行政視察は、公益社団法人地域医療振興協会が指定管理で運営している香川県綾川町「介護老人保健施設 あやがわ」、和歌山県有田市「有田市立病院」で行った。

これまで事業の進捗状況や再編成計画の内容、また、医療従事者との意見交換や市民説明会での声を踏まえた中で、経営形態の見直しにかかわらず、抜本的な経営改革が必要であると

の共通認識に至った。

● 今後の方向性について

- ①市民に対し根拠となる資料等を提示し、明確な説明を行うこと。
- ②再編後の野村病院では、できる限り病床数を確保し、運営していくこと。
- ③職員の処遇等については、最大限の努力を行い、速やかな条件提示に努め、理解を深めていくこと。
- ④二次救急集約化による交通弱者への配慮は、移動手段確保の検討を行い、地域医療を維持する対策に取り組むこと。

● 一般質問

みなさんの生活にかかわる内容について質問を行います。

一般質問



佐藤 恒夫

Q 行政からの情報発信について

A 毎月発行の広報せいよ、ホームページやSNSを活用し、情報発信に関する運用ルールとマニュアルにより情報を発信している。

具体的には、情報発信に関する運用ルールとマニュアルにより、ホームページに記事を掲載することを基本とし、効果的に周知したい場合はLINEと組み合わせ情報発信を行っている。今後も、情報発信媒体の中心的役割と位置づけているホームページにおいて記事のまとめ方やタイトル、見出しのつけ方の統一など、修正を進め、より見やすく、

検索しやすいデザイン構成にしていく。

Q 巡回式の移動期日前投票所(車)の導入はできないか

A 実証試験の結果、屋外投票にて、荒天時の対応、投票紙の紛失、二重投票の危険性等の課題があったことから移動投票は見送った。高齢者等への新たな移動支援として、期日前投票所までの移動に市内タクシーを利用する場合の料金を無料とする「タクシー移動支援」を、今回の市長・市議会議員選挙から本格導入する。

期日前投票所	開所時間
西予市役所	8:30~20:00
新居町公民館	8:30~19:00
野村公民館	8:30~17:00
豊川公民館	8:30~12:00

※事前に氏名と生年月日の記入をお願いします。
 ※該当する番号に「〇」の記入をお願いします。
 ※タクシー乗車の際に、この欄に運転手の印又はサインをもらってください。
 ※タクシー乗車料の運賃等は、選挙日に変更となる場合があります。

期日前投票入場券イメージ

一般質問



酒井 宇之吉

Q 集会所の管理・取壊しについて

A 集会所施設は307施設あり、普通財産として自治会等の負担により管理運営する施設が238施設、自治会等が事業主体となり、区費等により建設し、自らの負担をもって管理運営する施設が47施設、地域づくり活動センター等行政財産の利用が22施設ある。

今後老朽化した集会所施設が増え、廃止などが予測されることから、要綱を改正し、集会所等の解体にかかる必要経費を補助対象とし、補助限度額100万円、補助率2分の1の補助を創設した。

Q 現在の消防本部庁舎跡地処分について

A この土地・建物は公共施設として再利用計画がないため、企業参入による雇用拡大・経済波及効果を目指し、売却予定資産としてホームページに公表している。売却の手法については公平・公正の観点から、競争入札もしくは、公募提案方式による売却を考えている。個別交渉は想定していない。



売却予定資産の消防本部庁舎

一般質問



小玉 忠重

Q 地域医療とは

A 市民が安心な生活を続けていくために身近なところで医療を受けられること。救急医療がいつでも受けられる体制を市内で維持確保できていること。そのため将来にわたって可能な限り両病院とつくし苑を維持していくことこそ地域医療福祉である。

Q 今なぜ病院改革をするのか

A まず、医師看護師等の確保が一段と厳しさを増している。病院経営は年々赤字が増えている。職員負担の軽減を図るため働き方を見直さなければならぬ。ま

だわすかながら余力のある状態で改革を行わなければ本来に厳しくなった時には既に手遅れである。

Q A案B案についての考え

A 野村病院に病床を残したいので30床を残すA案にしたい。しかしながら入院患者に対応できる、特に夜勤ができる看護師が必要である。また、二次救急を集約するには医療従事者の集約が必要である。このようなことを総合的に判断するとA案は現状としては非常に厳しいと考える。



一般質問



二宮 一郎

Q 津波避難対策の命の道と移動式トイレカー・EV車購入について

A 集落間をつなぐ「命の道」や高台に避難スペース等の確保を実現するためには、市道、農道、林道等の道路管理者が、道路整備の垣根を越えた取組も必要であり、実現のための制度、財源の拡充を国などに要望していく。

トイレカーの必要性は認識しているので、令和6年度の補正予算対応も含めて、前向きに検討する。また、EV車は災害時の非常用電源の有効な選択肢の一つとして認識しているが、様々な課題があり、慎重に検討する。

Q 地域づくり活動センターの問題解決できる事業予算と情報発信のプラットフォームについて

A 交付金制度の見直しの検討会議を令和7年度から行う予定である。負担割合だけでなく、課題解決に向けた取組や予算配分など、見直しについて検討を進める。

地域版ふるさと納税制度創設に併せて市のホームページで3月中に、情報が閲覧できるよう準備を進める。



急がれる命の道 (明浜町)

一般質問



山本 英明

Q 地域医療振興協会の専門的支援の内容は

A 3施設の各種データだけでなく、救急、国保データベースや介護サービス給付状況まで、八幡浜・大洲圏域、愛媛県内の他市町と比較するなど多面的に分析してもらった。その上で、3施設の再編計画の提案を頂いた。

また、二次救急集約の対応方法として、当直体制に対する助言や医療従事者の確保の方法、効率的な運営に関する情報提供等の支援も受けている。

Q 市有林の現在の位置づけと役割は

A 森林は、自治体の所有する公有林と個人や企業等が所有する私有林に分類されており、市の管理する森林は公有林である。市有林は、旧町時代から管理していた山林の中から、財産基盤となりうる経営管理の可能な山林を選定して市有林に集約している。

管理については、環境面と経済面の両面を成立させ、持続的な森林経営を行うことを第一に考えている。



渦中の野村病院

一般質問



竹崎 幸仁

Q 西予市地域防災計画においての三瓶町東地区の指定避難所は

A 12カ所指定しているが、その中では、浸水想定エリア外に立地する旧三瓶東公民館第一分館を、津波災害も対象とした指定避難所としている。

Q 分散備蓄倉庫の設置は金刀比羅神社だが、朝立側への設置も必要ではないか

A 能登半島地震では、道路寸断等により物資搬送等に課題が生じている。災害後円滑な配備が可能となるよう、物資の保管場所の再検討を行う。



指定避難所(旧第一分館)

Q

国道378号の効果的な整備が必要と考えるが、未整備区間の対応は

A 特に災害が頻発する明浜町田之浜地区、三瓶町有網代地区において、仮称だが「田之浜トンネル」「有太刀トンネル」として、整備に係る新たな補助制度創設の要望を行った。今後も早期の事業化に向け、要望活動を継続していく。

一般質問



宇都宮 久見子

Q 西予ちぬやパークの現状と今後の展望について

A 供用開始以降、約7万人に利用されており、利用者からアンパンマン列車の汽笛吹鳴やアイスクリーム自販機の設置などの要望に対応している。また、安全上の問題や不具合などもその都度職員が迅速に対応し解決に努めている。

今後は「株式会社どんぶり館」への指定管理の委託により、様々なイベントを計画している。

Q 屋内遊び場の設置について

A 現状の児童館および地域子育て支援センターを利用しやすく、満足度の高い施設運営を目指していく。

一般質問



和気 数男

Q 地域医療振興協会の経営分析と提案をどのように受け止め、評価しているのか

A 3施設の各種データだけでなく、救急、国保データや介護サービスの給付状況、そして八幡浜・大洲医療圏や愛媛県内各市町と比較するなど多角的に分析をいたした。

これらに全国での施設運営の経験と、西予市および3施設の現状を踏まえての提案で専門的支援を受ける中での中間報告としては高く評価している。

Q 女性の管理職登用や働き方について

A 「西予市特定事業主行動計画」では、女性管理職登用率は係長相当級以上で目標を定めており、一般事務の区分で30%以上と定めている。現在19.8%で、今後も引き続き女性職員に対しキャリア形成の支援を行うとともに、研修会などを通して女性が活躍できる職場環境づくりに努める。



西予ちぬやパーク(宇和町)

Q

今後、医師看護師等の確保は保証されているのか

A 保証はなかなか困難だが、地域医療振興協会が指定管理者になった場合、協会が全国で85の施設を運営しており、その中には看護学校の運営もあり、全国的なネットワークの中で短期的な派遣などはこれまでの実績から対応していただくとと思う。



老人保健施設つくし苑(野村町)

きかせて！あなたの夢



せいけ りゅうせい
清家 琉生さん（明浜中学校3年）

僕の将来の夢は、保育士になることです。保育士を目指すようになった理由は、保育園児の時、僕の担任だった先生に大切にしてもらいその姿に憧れを持ったことと、子どもたちと一緒に過ごすことが好きだからです。

保育士になるためには、音楽、造形、言語の三つの実技試験があり、この中の二つを選択して受験します。夢を叶えるために、これらの力を身に付けていくことと、常に周りを見る力やコミュニケーション能力を高め、子どもたちの思いを理解できるように努力します。将来はみんなに信頼される保育士になり、西予市の子どもたちのために頑張っていきたいです。

百姓百品グループが令和5年度農林水産祭 むらづくり部門において天皇杯を受賞！！

約30年前、農家が野菜を作っても売って行くところがない、困っているという地域の思いから始まった百姓百品。6年後には産直組合を設立し、松山市に常設の販売店を確保、集出荷と販売体制を確立されました。その後は地域内の耕作放棄地を借り、青ネギの生産から販売まで行う農業生産法人を立ちあげ、地域雇用や障がいを持った方などの雇用促進にも寄与されました。

グループ全体の社員も若く、責任を持って取り組んでおられます。小規模・女性農家の出荷の場、障がいを持った方の活躍の場としてもますますご発展していかれることを祈念しております。



編集後記

満開だった桜も葉桜に変わり新たな季節が訪れています。現在の議会だより編集委員のメンバーも今号をもって最後となります。

一年間、市民の皆様にも読んでもらえる、手に取ってもらえる紙面を目指し編集を行ってきました。

次号より新メンバーによる編集となりますが、先進地を参考にしながら、ますます親しみやすくなります。親しみやすさ、取り組みたいと思えます。ありがとうございます。

(信宮)

◎編集委員

- | | | | | | | |
|----------|------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 委員 小玉 忠重 | 副委員長 和気 数男 | 委員 信宮 徹也 | 委員 加藤 美香 | 委員 佐藤 恒夫 | 委員 井関 陽一 | 委員 二宮 一朗 |
|----------|------------|----------|----------|----------|----------|----------|

